



平成25年1月

〈今月の紙面〉

- P1. 新春のご挨拶  
 P2. 職場だより・入社感想  
 P3. @年女年男おおいに語る・  
 人事消息・お知らせ  
 P4. 私の子育て・連載リレー小説・  
 編集後記



■ジャンボ干支(静岡県島田市大代)

## 新春のご挨拶

ヒダグループ代表  
肥田 隆輔

あけましておめでとつございませう。皆様におかれましてはすこやか  
に新年をお迎えのこととお喜び申  
上げます。

昨年も日々社業に精励頂いたこ  
とに心より感謝致しております。

さて、平成二十四年を振り返りま  
すときに、一年以上経過した今で  
もいまだに進まぬ東日本被災地の  
復興問題、尖閣諸島、竹島問題に  
みられる外交等、遅々として進ま  
ぬ取組み、消費税の値上げ、復興  
税の導入を決定しておきながら目  
的以外の政策におこなわれた税の  
執行等の不透明な行政にいら立ち  
を覚える一年でした。経済はその  
政治動向に色濃く反映し、中国と  
の関係悪化は回復基調にあった国  
内経済に大打撃を与える結果と  
なっていました。今後の改善  
を期待する次第です。

当社におきましては、平成二十二  
年六月から実施している「中期経  
営計画の三年目にある上期におい  
て、ヒダ物流株式会社営業努力

とコスト削減の努力を積み上げて、  
計画を達成致しました。

また、ヒダ株式会社建材部門も  
コスト管理室を中心に、営業利益  
率の改善、在庫管理の更なる徹底  
に努力しました。

一方、ヒダ株式会社モバイル通  
信部、芙蓉興発株式会社のコ  
ンシューマビジネスにおいては、環  
境悪化による向い風の中で大変な  
苦戦を強いられました。

しかしながら、新年におきまし  
ては、創業百五十年にあつた四年、  
ヒダ株式会社営業事業年度の百期  
目の節目を迎える年であります。

政権交代と近隣諸国との外交摩  
擦、TPPと円高・エネルギー高  
による産業の空洞化、などによる  
経済環境の不確実性は、さらに増  
していくと考えられます。

今を生き抜く会社には、たゆまざ  
る変化と改革が常に必要です。現状  
に踏みとどまっていたら生き残つて  
はいけないということを各自が改め  
て自覚する必要があります。

今年も当社の中期目標・戦略に  
ある『地域No.1企業(チャネル  
チャンピオン)』を目指し、組織  
と個人の力を結集し必ずや目標を  
達成すると確信するものでありま  
す。今年には巳年です。景気が辰年  
で上昇し、巳年でとどまるといわ  
れています。また、巳年は、実を  
結ぶ年とも言われています。今年  
が実り多き年となることを祈念し  
新年の挨拶とします。

## 職場だより

ヒダ(株) ウォール部

新年あけましておめでとうござ  
います。

平成25年の「職場だより」を  
ウォール事業部からスタートさせ  
ていただき大変うれしく思います。  
とはいえ、順番でしょうけど。

ウォール事業部は社内で一番小  
さい事業部です。去年の10月に菊  
池君が加わり、男子社員3名、女  
子社員1名で屋根・外壁の業界で  
営業活動しています。社内規模は  
小さいですが、業務実績は意外に  
も大きく「セノバ」「日赤」「掛川  
病院」「静岡刑務所」「常葉大学」  
「日本平ホテル」など県中部の大型  
物件の外壁工事を納め、ECP・  
ALC業界では県内のチャンネル  
チャンピオンとして、支店ゼネコ  
ン、各メーカーの期待に应运えてお  
ります。

工事(施工)を伴う商品は「工  
事安全優先」「工物品質確保」だ  
が「安くなければ」という費用と  
成果の相反する目標達成を求めら  
れる業界ですが「優良な施工力の  
確保・提供」を事業部の理念とし  
「施工+製品=商品」ゆえに「施  
工力の安売りはしない」を合言葉  
に業績向上を目指します。

今年の後半には当社の営業年度  
100期が始まります。一つの区  
切りの年度を迎えるに当たり前出

の菊池君を加えパワーアップし  
「ハイクオリティ」「ローコスト」  
「ゼロ炭」「プロフィットUP」:  
【ハイ&ロー+ゼロ=プロフィット】  
をスローガンに業務に邁進したい  
と思います。

※ECP:押出成形セメント板

…アスロック

※ALC:軽量気泡コンクリート

…ヘーベル

(ウォール部部长 猪瀬 元雄)



## 入社感想



ヒダ(株)マテリアル部  
篠塚 眞和

9月1日付けで入社しましたマ  
テリアル部の篠塚眞和(しのづか  
まさかず)と申します。

11月1日からは、厳しい経済状  
況下でありながら原発工事でがん

ばってきた小笠営業所に就いてお  
ります。

前職は太平洋セメント(株)の  
100%子会社である骨材会社で  
高度経済成長が終焉を迎えた第一  
次オイルショック後に入社し、第  
二次オイルショック、バブル経済  
とその崩壊を体験しながら38年間  
勤め、拠点は北の宮城県仙台から  
南は愛知県三河まで十数か所あり  
16回の転勤をし、中では2度目と  
いう赴任先もありました。

会社を支えてきた上司、先輩の  
方々には団塊の世代が多く、我人  
生に深く関わり仕事に対する姿  
勢、情熱や教育の仕方を叱咤激励  
されながら教えていただきました。  
直近の業務では不採算部門の  
健全化で売上確保、売掛金管理、  
工場原価管理、資源確保、生コン  
試験やらを担当しました。

なかでも、一番長く従事したの  
が営業部門ですが、いざこの業界  
に入って先輩方々から丁寧に教え  
ていただくと、その難しさや複雑  
さに驚かされています。

今までも骨材メーカーとしての  
お客様も生コン会社やゼネコンで  
したが、商社としての立場で両者  
がお客様、しかもそこに業界を安  
定に繋げるため協同組合のルール  
に沿った営業を展開して行かねば  
ならない。業界には業界のルー  
ルがある。まさにそのものでし  
た。前職時代にお世話になったお  
客様にも今度は違った目線からご

指導していただいております、少しで  
も早くマテリアル部の戦力になれ  
るように勉強していく所存でござ  
います。

この度は社報というこれまでに  
ない体験のなか、書かせていただ  
きました。過去記事を興味深く読  
ませていただくと大石さんの  
「沈まぬ太陽」の記事が目止ま  
り映画を見たときの感動を思い出  
しました。あの主人公「恩地」の  
ような実直で何事にも筋を通し強  
い信念で仕事に望む、そんな具合  
には行かないにしても、その様な  
姿勢や気持ち忘れずに持つてこ  
の厳しい経済環境のなか、少しで  
もお役に立てればと思います。私  
は外から見ると話をかけづらそう  
な仏頂面をしているかも知れませ  
んが、本人は、話をするのが大  
好きです。どうぞこの「おとつ  
つあん」を見かけたら気軽に声を  
かけてやって下さい。今後も一生  
懸命やらせていただきますが皆様  
にはご迷惑をおかけすることもあ  
るかと思えます。どうぞ、ご指導  
をお願い申し上げます。



ヒダ(株)ウォール部  
菊池 正人

皆様はじめまして！ウォール部  
に10月5日より入社しました、菊  
池正人です。ちよっと年をとった  
【42歳】新入社員です。軽く自己  
紹介をしたいのですが、部活は陸  
上を中学から大学まで続け、短距  
離の選手として、中学ではリレー  
で日本記録や、高校ではインター  
ハイ出場、大学ではインカレ優勝  
等、割と順調な競技生活を過ごす  
事ができたと思っています。大学  
卒業後就職してから、静岡に戻り  
営業職一筋でやって参りました。  
職種は建築業界がほとんどでした  
が、食品関係(饅頭屋)に六年程  
経験し、その内の四年間は東京で  
過ごしました。事務所は秋葉原、  
社宅は御徒町と通勤ラッシュもな  
く、飲食店も多々あり、独り身の  
自分にはとても環境が良かった  
です。

私が居た当時の秋葉原はドラマ  
電車男がやっていた頃で、メイド  
カフェが始め、AKBがドンキ  
の劇場ではじまった等、賑わいだ  
した頃の街でした。個人的にはあ  
まり秋葉原には興味が無く、浅草  
の方が好きで、良く食事に出かけ  
ました。ここで、知らずに入った  
西浅草のバーの話を紹介したいと  
思います。まず店に入って出たお  
通しがドデカイウインナーで、何  
だこれ？と思っていました。ト  
イレに行き男のフルヌードのポス  
ターが！そこでその店の事が呑み  
込みました。僕がトイレに行つて



いる間に事情が解っていない友人はマスターいや、ママらしき人と話が盛り上がったようで、手相を見られたりと、端からみていたら恋人同士の様だったので、そのまま置いてこようと思いましたが、暫くしてその友人がトイレに行き気づいたのでしよう。戻ってきた時の顔が今でも思い出すと笑ってしまいます。

聞く所によると、西浅草は新宿二丁目を引退した方が多数出店してる様で、二丁目より専ら安いと評判のようです。詳しく知りたい方はウォール部菊池までお問い合わせ下さい。

私はそっちの世界には全く興味が無いことを補足させて頂きます。



芙蓉興発(株)草薙店  
志村 大輔

「芙蓉グループの一員として頑張る事」

初めまして、芙蓉草薙店勤務の志村大輔と申します。この度私は12月からはアルバイトから正社員になる事ができ、誠に嬉しい気持ちでいっぱいです。

私は1年8ヶ月アルバイトとして勤めさせて頂いたのですが、

入社当初、右も左もわからない自分をここまで成長させて頂いた上司達にとても感謝したいと思っています。本当にありがとうございます。

これから芙蓉グループの一員として働かせて頂くわけですが、社員としてまず、自分自身が今まで以上に成長して責任感を持って行動していくようにします。その為にも、大好きなパチスロの知識を完璧にし、やった事がない仕事も積極的に取り組んでいくようになります。特に、会員メール作成やPOP作り等、お客様に喜んで頂けるような物を主任や副店長から学んでいい物を作っていくようになります。

静岡は周りに競合店が多いので、他のお店ではやっていないようなサービス等も自分から考えて案を出していくようにします。12月から新たに1円パチンココーナーも出来るので、若い方やサラリーマンの新規客獲得も見込め、集客アップのチャンスですので、今までと違った草薙店を上司達と作り上げていけるように頑張ります。

まだまだ色々な面で未熟者ですが、芙蓉グループの一員として恥がないように精一杯頑張らせて頂きます。自分の上には信頼出来る上司とアルバイトの仲間が居るので常に初心を忘れず日々勉強して皆でお店を盛り上げていきますのでよろしくお願ひします。

8年男年女大いに語る



ヒダ(株)モバイル通信部  
巻田 有加

入社して2年が経ちました。

入社当時はスマートフォンを持つ方は珍しく、契約内容の説明や操作説明に悩みました。それが今では数が逆転しスマートフォンが主流となりました。ちなみに、私の通勤方法も自転車から原付へと変わりました。

携帯電話で出来る事が増える分、お客様への説明が増えました。新機種が発売、新料金プラン、新割引サービスなど：覚える事も多くなりました。一人では分からない、解決できない事も同店舗スタッフのみなさんに相談して助けて頂いています。

先日、CSコンサル研修に参加しました。顧客満足度の向上を図るための研修で、店舗スタッフ全員での参加でした。スタッフ全員の参加の研修は珍しく、普段はなかなか取れないスタッフ同士のコミュニケーションも取れ、受講内容も楽しくゲーム感覚で研修を受ける事ができました。

普通の接客はできて当たり前。

お客様に求められている以上の接客が目標です。

研修で学んだ事を生かし、これからも店舗スタッフのみなさんと協力し、おもてなしの心とあたたかい応対を目指し努力していきたいと思ひます。



ヒダ(株)モバイル通信部  
上田 直樹

昨年1月に入社した上田です。まず昨年を振り返ってみますと、とても長い1年だと感じました。

一昨年末まで学生をしていて卒業する前にアルバイトとして入社しましたが、とにかく学生の間にやってきたことが役には立たない、新たに覚えることがばかりで頭の回転が良くないらしい私としては大変な1年となりました。振り返るとなんだか弱音ばかりになりそうなのでこのあたりで終わろうかと思ひます。

こんな私ですがまだまだ携帯業界のスピード感についていけず迷惑をかけてしまっている状況です。自分では頑張っていると思っても結果がついてこなければ意味がない、冷静に考えればまだまだ自分を追い込むことが出来たと思う時間はあ

りました。その部分の意識を改革して今は業務にあたっていきます。

つまり自分に嘘をついていないか振り返って考えてみて欲しいという事です。楽はしようと思えば簡単にできます。自分が頑張っていると思ってもまだやれることはあるはずですよ。

この気持ちを忘れず、新たな気持ちで1年間頑張ります。

人事消息

《入社》

菊池 正人 (10月5日付)

ヒダ(株)ウォール部

志村 大輔 (12月1日付)

芙蓉興発(株) 草薙店

《異動》

齊藤 靖 (9月19日付)

前任 芙蓉興発(株) 伊呂波店班長

新任 芙蓉興発(株) 神明町店班長

古庄 太一 (11月12日付)

前任 芙蓉興発(株) 草薙店班長

新任 芙蓉興発(株) 沼津店班長

お知らせ

ヒダ(株)メテリアル部の梶間次長がSBSラジオ主催「静岡県カラオケNo.1選手権」において、300組の参加者から予選を通過した30組による決勝大会への出場が決まりました。

グランプリに輝くと、  
①決勝歌唱曲をSBSラジオワイ  
ド番組にて1ヶ月間放送。  
②SBSラジオ「鳳楽・上ちゃん  
の歌謡曲電リクでナイト」にゲスト  
出演。  
が待っています。

決勝大会は12月16日に行われま  
した。果たして結果は!?

## 私の子育て

ヒタ(株) 仙洞田 五月

約1ヶ月前に、娘から仕事中に  
何十回も着信がありました。お客  
様との商談中だったため、商談が  
終わったあと電話をかけなおして  
みると、

「ママが電話に出なかったから新  
聞に載れなかった!携帯屋なのに  
電話に出ないなんてママなんて大  
嫌い!」

と涙ながらに訴えられました。

よくよく話を聞いてみると、娘  
の小学校に新聞の取材が来てい  
て、新聞掲載用の写真を撮る際  
に、親の承諾が必要だったとのこ  
とでした。親と連絡が取れたお友  
達は翌日の新聞に載ったのに、私  
の娘は新聞に載ることができませ  
んでした。

今回社内報に娘を載せる事がで  
きるので、少しは許してくれるか  
なと思ったりします。

私が日々の生活の中で実践して

いる事は、仕事から帰ったら一度  
も座らずに家事をこなす事です。  
一度でも座ってしまうと、立ち上  
がる気力が無くなってしまおうの  
で、休む事無く掃除・洗濯をし  
て、夕飯を作ります。

また、平日は子供と接する時間  
があまり取れませんが、少ない時  
間の中で、今日楽しかった事・悲  
しかった事などより多くの会話を  
持てるように心がけています。

私の子育てのモットーは「子育  
てに正解は無い!」という事  
です。本屋に行けば、ズラリと並  
んでいる子育て本などの固定概念に  
囚われず、「何とかなるさあ〜」  
くらいの子育てを心がけていま  
す。そして母であることは大切で  
すが、時には友達のように、時に  
は姉妹のように、子どもと同じ目  
線になって共に笑ったり、怒った  
りして、楽しみながら子育てをし  
ていきたいと思っています。

それともう一つのモットー、  
「子育ては時にはサボることも大  
切!限界が来る前に休憩を!」  
そんな時は、娘が私の面倒をみ  
てくれます(笑)

子育てをしていてよく思うこと  
は、「子育てをしているのではな  
くて、子供に私が育てられてる  
なあ」と感じます。子供の何気な  
い言葉に私は勇気もらい、夢を  
もらい、優しさもらいます。そ  
してこれが仕事の原動力となって  
います。

最後に、娘二人に望むことは  
たった一つ。他人に優しい子に育  
って欲しいなあと思っています。

「仕事をしているから子育てが  
疎かになっている」、「子育てをし  
ているから仕事疎かになっている」  
なんて言われる事がない様  
に、これからも仕事も育児も頑張  
ります♪



## 連載リレー小説

(前回のあらすじ)

ロストテクノロジーとなってしまう  
た太陽光発電について女が鍵を握っ  
ていると言い出した水野。石橋はそ  
んな話を聞きながら酒を飲み、自  
分の部屋ではない場所に女と居た。

### 【第7話】

「…。」  
石橋は静かに立ち上がり、自分の  
鞆から、葉巻とマツチを取り出し  
再び、女が寝ているベッドへ腰掛  
けた。

葉巻の銘柄は、ハバマ産の

「Romeo y JuliettaのRomeo No.1」  
女の美しい黒い髪をほんやりと眺  
めながら石橋は2度3度と煙をく  
ゆらしながらまだ昨夜の酒が残  
り、重くけだるい頭で考えた。

街開発プロジェクトのリーダーと  
なった景気付けに水野と吹かそう  
と思いついた葉巻だ。

そう、俺らの稼ぎでは普段はタバ  
コしか吸えないからな、プロジェ  
クトが成功した暁には毎日する  
もんかな。

考えてみても出てくるのはせん  
なものだ。

カーテンの隙間から差し込む曙光  
に照らされていた女が目覚まし  
眠たげに言った。

「煙の臭いが髪につくから、一緒  
のときは吸わないでって言った  
じゃない。」

ふとあびせられた言葉に、ごく自  
然と石橋は答えた。

「馬鹿だな、タバコと違って葉巻  
は嫌な臭いが見つからないじゃな  
いか。」

「…?!」

「俺はこの女を知っている…だけ  
ど、名前は思い出せない」  
急に、二日酔いとは違う頭の痛さ  
が襲ってきた。

「水野が言っていたオーパーツつ  
ていうやつも何となく思い出して  
きた、そう、あの太陽光発電装置  
は…」

でもちょっと待ってくれ!!  
それじゃ俺はいったいどこから  
やってきたんだ。  
今の俺の生活、立場そういうのも  
一体なんなんだ!

女が微笑みながら声を掛けてきた。  
「やっつと、思い出してくれたみた  
いね、あなたは…」

●今回作者

ヒタ(株)経理部 伊豆川恭之

●次回作者

ヒタ(株)総務部 伏見典浩

●今回の教訓

そんな時代もあったね

●次回予告

まわるまわるよ 時代はまわる

## 編集後記

新しい年を迎え、気持ちも新た  
に第31号を無事発行することがで  
きました。今後とも編集委員一同  
努力していきますのでご協力の程  
よろしくお願いします。